



本物より、リアル。



野田弘志 《崇高なるものTOP.5》2015年 ホキ美術館蔵

驚きの写実絵画 —ホキ美術館名品展—

2017年1月21日(土) - 3月12日(日)

[休館日] 月曜日 [開館時間] 9:30 ~ 17:00

[観覧料] 一般 1,000円 (800円) 高校生以下無料 ※()内は前売りまたは20名以上の団体料金
※前売り券は、ふくやま美術館ミュージアムショップ、JR 福山駅観光案内所などで1月20日(金)まで販売。
※前売り券販売所は、ふくやま美術館ホームページまたはふくやま美術館にお問い合わせください。

[主催] (公財) ふくやま芸術文化振興財団 ふくやま美術館、福山市、中国新聞備後本社

[特別協力] ホキ美術館



FUKUYAMA MUSEUM OF ART

ふくやま美術館

広島県福山市西町二丁目4番3号 電話084-932-2345 JR福山駅北口から西へ400m



圧巻の写実コレクション、 中国地方初公開!

ホキ美術館は、日本で初めての写実絵画専門館として、2010年11月、千葉市緑区に開館しました。現代日本の写実絵画を収集するとともに、新しい作家の発掘と育成にも努める同館は、近年の美術界における写実ブームの火付け役とも言えるでしょう。本展では、ホキ美術館コレクションより、野田弘志・森本草介・中山忠彦といった写実の第一人者から中堅若手までの作家27名による作品70点を、中国地方で初公開。絵画でありながら実物を見ているような、あるいは実物以上にリアリティを感じるような、驚きの写実絵画の世界をご堪能下さい。



1



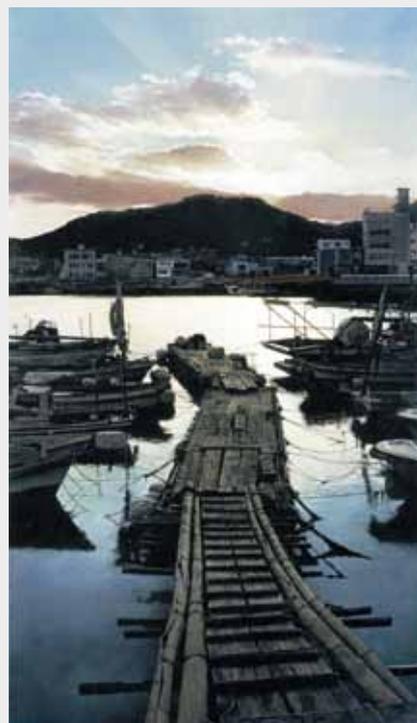
2



3



4



9



5



6



7



8

1. 森本草介《未来》2011年 2. 野田弘志《摩周湖・夏天》1999年 3. 青木敏郎《椿・レーマ杯・染付皿》2009年 4. 中山忠彦《燭台のある部屋》1999年 5. 島村信之《憧憬》2012年 6. 諏訪敦《untitled》2010年 7. 磯江毅《横たわる男》2001-2002年 8. 五味文彦《レモンのある静物》2009年 9. 大畑稔浩《瀬戸内海風景―川尻港》2003年 ※いずれもホキ美術館蔵

関連イベント

記念対談会「写実絵画を語る」

講師：野田弘志（画家、広島市立大学名誉教授）× 保木博子（ホキ美術館館長）
司会：安田茂美（ホキ美術館広報）

日時：1月21日（土）14：00～15：30（開場：13：00）

定員：150名 ※聴講無料・申込者多数の場合は抽選

会場：1階ホール

申込方法：往復ハガキに「参加希望人数（※一通につき2名まで）」「郵便番号」「住所」「名前」「電話番号」を明記し、ふくやま美術館「記念対談会」係まで。

申込締切：1月12日（木）必着

短期実技講座 A

『リアリズム絵画入門』よりケーススタディ「卵を描く」

講師：永山優子（画家、噴火湾アートビレッジ野田・永山塾塾長）

日時：3月4日（土）10：00～18：00

参加費：一人2,000円 ※特別展観覧料別途

対象：高校生以上 ※絵画制作経験者。ただし年数は問わない

定員：18名 ※申込者多数の場合は抽選

場所：2階デッサン室

申込方法：ハガキもしくは、市HP電子申請システムに「郵便番号」「住所」

「名前」「年齢」「電話番号」を明記し、ふくやま美術館「短期実技講座 A」係まで。

申込締切：2月20日（月）必着



講師作例

ギャラリートーク

講師：当館学芸員

日時：1月29日（日）、2月12日（日）、2月26日（日）14：00～

会場：1階企画展示室 ※特別展観覧券が必要です。

ロビーコンサート

出演：山下雅也（サクソフォン）× 富永やよい（ピアノ）

日時：2月4日（土）14：00～

会場：1階ロビー ※入場無料



[交通案内]
JR 福山駅北口から西へ400m
山陽自動車道 福山東インターから車で20分
駐車場 68台（有料）

[お問い合わせ]
〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号
☎ 084-932-2345 FAX 084-932-2347
<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-museum/>